

## 令和7年度 地域連携推進会議議事録

社会福祉法人 五條市あすなろ福祉会

日 時 令和8年2月16日（月）14：30～15：50

場 所 ケアホームあすなろ1号棟 食堂

出席者 【地域連携推進員】6名 利用者・・・・・・・・・・1名

利用者家族・・・・・・・・・・1名

地域の関係者・・・・・・・・・・1名

福祉に知見のある者・・・・1名

市町村担当者等・・・・・・・・2名

【事 務 局】3名 ケアホームあすなろ管理者

ケアホームあすなろサービス管理責任者

事務長

### 1. 開会のあいさつ

理事長より、開会のあいさつがあり、地域連携推進員就任承諾及び会議出席のお礼並びに地域連携推進会議の趣旨と重要性について説明。

### 2. 地域連携推進会議の目的【事務局説明】

地域連携推進会議設置の必要性及び設立背景を説明した後、地域連携推進会議の目的を説明し、今回の会議は地域連携推進会議の4目的のうち「利用者と地域との関係づくり」を主にすることを説明。

地域連携推進員の役割について、「地域連携推進員の手引き」を用いて説明。

### 3. 地域連携推進員の紹介【事務局紹介】

出席者全員の紹介。

### 4. 議長の選出

規程に基づき、管理者が地域連携推進員のうちから議長を指名。

### 5. 議題

#### (1) 【事務局説明】ケアホームあすなろの概要について

添付資料「議題5（1）ケアホームあすなろの概要について」を用い以下の項目を説明

ア 事業目的及び経緯について

イ 施設の状況について

ウ 主な設備について

(2) 【事務局説明】 ケアホームあすなろの運営状況について

添付資料「議題5（2）ケアホームあすなろの運営状況について」を用い以下の項目を説明。

ア 職員の状況について

イ ケアホーム1号棟及び2号棟 平日、休日・祭日の基本スケジュールについて

ウ 研修・訓練について

(3) 【事務局説明】 利用者と地域との関係づくり

添付資料「議題5（3）利用者と地域との関係づくり ア 利用者の状況について」を用い以下の項目を説明。

ア ケアホーム利用者の状況

イ 短期入所利用者の状況

ウ ケアホーム利用料

エ 活動状況

【地域の関係者説明】

添付資料「議題5（3）利用者と地域との関係づくり イ 地域行事等について」を用い説明。

6. 施設見学

ケアホーム1号棟及び2号棟館内をケアホームあすなろ管理者及びケアホームあすなろサービス管理責任者が案内し説明。

7. 意見交換

(福祉に知見のある者)

- ・緊急時等の連絡体制はあるのか。

(管理者)

- ・火災時及び緊急時の消防への緊急通報や連絡体制、管理者や関係者等への連絡体制は構築出来ている。

(福祉に知見のある者)

- ・地域連携を進める中で、施設の行事等への参加の仕方、委員も含めてどのような参加の仕方があるのか。

(管理者)

- ・本日は顔合わせになるが、地元自治会の説明にもあったが、自治会自体大きく活動も活発にされている。しかし行事についてはあすなろの行事にも自治会の行事にもお互いに参加出来ていない。
- ・何が出来るのか、夏祭りや秋祭り等いろいろな行事について、地域の人には役員レベルから参加して頂けたらと思っています。
- ・あすなろ園の利用者も含め、地域の行事に参加して地域と連携できるよう、その橋

渡しをこの地域連携推進会議の委員にお願いしたい。

- ・ケアホームでは月1回、移動支援を利用し、行事等に連れて行っているが、外に出て食事をするとか楽しみにしている。そのようなことをこの地域で出来たらいいと思っている。

(利用者家族)

- ・今まで近くの史跡公園で桜祭りをやっていたと思うが。

(地域の関係者)

- ・以前は桜祭りをしていたが、後片付け等婦人会にお世話になっているが、かなり大変である。また子供も自治会全体92軒あるが、子供のいる家は5、6軒である。

(福祉に知見のある者)

- ・地域連携推進会議が今日スタートして、ケアホームではこのような事をしている、自治会ではこのような事をしている、という情報交換しながら出来ることからやっていけばいいと思う。

(管理者)

- ・花見や夏祭り、社会見学をしているが、1つずつ地域と連携を取れるようになっていきたい。今までは、地域との連携もなく個々であった。

(地域の関係者)

- ・利用者が参加するのか。

(管理者)

- ・利用者が参加するが、支援員も同行する。

(地域の関係者)

- ・ケアホームの中の掃除が行き届いている。

(管理者)

- ・管理面については徹底している。支援員は高齢だが、ベテランで、利用者に対し思いやりを持って接している。厳しく注意する時は当然厳しくする。

(福祉に知見のある者)

- ・利用者は午後4時に帰って翌朝までずっとケアホームの中にいるのか。

(管理者)

- ・外出届を出して外出する利用者もいるし、支援員と一緒に散歩に出る利用者もいる。一人で出て行く利用者もいるし、また車を運転する利用者もいる。

(福祉に知見のある者)

- ・線路も近く、国道も近いので危険だと思うが。支援員と一緒にならいいが、外出届を出して、一人で行くのはやはり危険だと思う。

(サービス管理責任者)

- ・外出届を出して外出する時は、身分証明書を持って、ケアホームあすなろの連絡先を書いた名札を持って行って対応している。また第1・第3土曜日は自宅のある利用者は、移動支援事業を利用して帰宅する。

(福祉に知見のある者)

- ・勝手に出て行く場合は。

(管理者)

- ・もしかの時のために警報装置を付けているので、出入りがあれば作動する。出入りが必要でないときは施錠している。

(サービス管理責任者)

- ・緊急時の対応は連絡体制を取っている。

(福祉に知見のある者)

- ・火災時の避難は、誘導灯はあるのか。

(サービス管理責任者)

- ・誘導灯は付いている。

(管理者)

- ・ケアホームはスプリンクラーが付いているので、それに対応している。

(事務長)

- ・消防点検は必ず受けている。

(サービス管理責任者)

- ・機材等の使用方法や設置場所については確認している。

(福祉に知見のある者)

- ・いざという時のためにヘルメットを常時どこにおいてあるのか。

(管理者)

- ・ケアホームにはヘルメットは設置していないが、地震の時の対応としてシェイクアウト訓練で頭を守るとか基本的な訓練は年間行事の中でしている。火災の時は火災報知機で消防に自動通報できるようになっている。

## 8. 閉会

(管理者)

委員に出席へのお礼を述べ、地域連携推進会議がケアホーム、利用者、地域とつながるきっかけとなり、より良いサービスの提供に向け取り組んで行けるよう進めてまいります。

また改めて、個人情報等の取扱いについても十分注意するようお願いし、閉会する。